



## INDEX

・労務費転嫁指針の改正及び取適法についてのオンライン説明会	1
・訪日外国人向け「たまご料理体験」事業 進捗報告予約・参加計102名 “生で食べられる”驚きと高評価の声	2
・令和6年 農業総産出額及び生産農業所得（農林水産省）	3-5
・統計データ	6
・協会活動報告	7

## 労務費転嫁指針の改正及び取適法についてのオンライン説明会

農林水産省では、関係団体および傘下事業者の皆様を対象として、労務費転嫁指針の改正及び取適法についてのオンライン説明会を開催いたしますので、ご案内申し上げます。

### <説明会概要>

日 時：令和8年2月16日（月）14:00～15:00

場 所：オンライン開催（teamsを使用）

対 象：農林水産省関連団体及び団体傘下の事業者様

参加方法：2月9日（月）までに、以下URL先の申込フォームよりお申込みください。

説明会前日までに、申込時に記載いただいたメールアドレス宛に、

teamsのオンラインリンクを送付します。

【申込フォーム】 <https://forms.office.com/r/BuyEMBBh8B?origin=IprLink>

議 事：（1）開会（農林水産省）

（2）労務費転嫁指針の改正及び取適法について（説明者：公正取引委員会）

参 考：公正取引委員会 HP

労務費転嫁指針 <https://www.jftc.go.jp/dk/guideline/unyoukijun/romuhitenka.html>

取適法 [https://www.jftc.go.jp/partnership\\_package/toritekihou.htm](https://www.jftc.go.jp/partnership_package/toritekihou.htm)

### 【お問い合わせ】

農林水産省 大臣官房 新事業・食品産業部 企画グループ

Tel: 03-3502-5742



## 訪日外国人向け「たまご料理体験」事業 進捗報告

### 予約・参加計102名 “生で食べられる”驚きと高評価の声

日本養鶏協会では、令和7年度 鶏卵消費拡大推進事業の一環として、訪日外国人を対象に、日本産鶏卵の魅力について、体験を通じて発信する取り組みを進めています。1月号でお知らせしたとおり、協力先のABC Cooking Studioにて事業を開始しており、取り組み状況をお知らせします。

#### ■参加状況（1/31時点）

訪日観光客の関心は高く、順調に事業参加いただき、1月末時点で、事業参加76名、予約26名の合計102名という状況です。

#### ■参加者・講師からの反響（主な声）

実施後のコメントからは、本事業の狙いである「体験を通じた価値理解」が着実に進んでいることがうかがえます。味だけでなく、体験として評価されていることがコメントからも確認できます。

- ・生で安心して食べられることへの驚き、・品質管理の高さへの信頼
- ・日本ならではの食文化としての面白さ
- ・日本で生卵を食べた経験がある方は、納得感をもっている
- ・メレンゲ作りなど調理工程そのものが珍しい体験として盛り上がる

こうした反応は、日本の養鶏産業が積み上げてきた衛生管理・鮮度管理の価値が、言葉だけでなく「体験」の中で自然に理解されることを示しています。1月号で紹介した厚焼きたまご、たまごかけごはん等のメニューは、訪日客にとって驚きや発見につながりやすく、取り組みの目的に合致した内容となっています。



#### ■今後の展開

今後は、レッスンの継続実施とあわせて、参加者の声を踏まえた説明内容の工夫（安心感の醸成、理解促進）を重ねながら、体験価値をさらに高めてまいります。あわせて、SNS等による発信を重ね、広く周知を図ってまいります。

会員の皆さんにおかれましては、本取り組みを訪日客向けの単発企画ではなく、鶏卵の価値を新しい形で伝える入口として、ともに育てていただけますと幸いです。引き続き、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

【お問い合わせ】 業務第2部 Tel : 03-3297-5508

Instagramへの発信



## 令和6年 農業総産出額及び生産農業所得（農林水産省）

令和7年12月23日、農林水産省から「令和6年 農業総産出額及び生産農業所得」が公表されました。採卵養鶏経営に係るデータを紹介します。

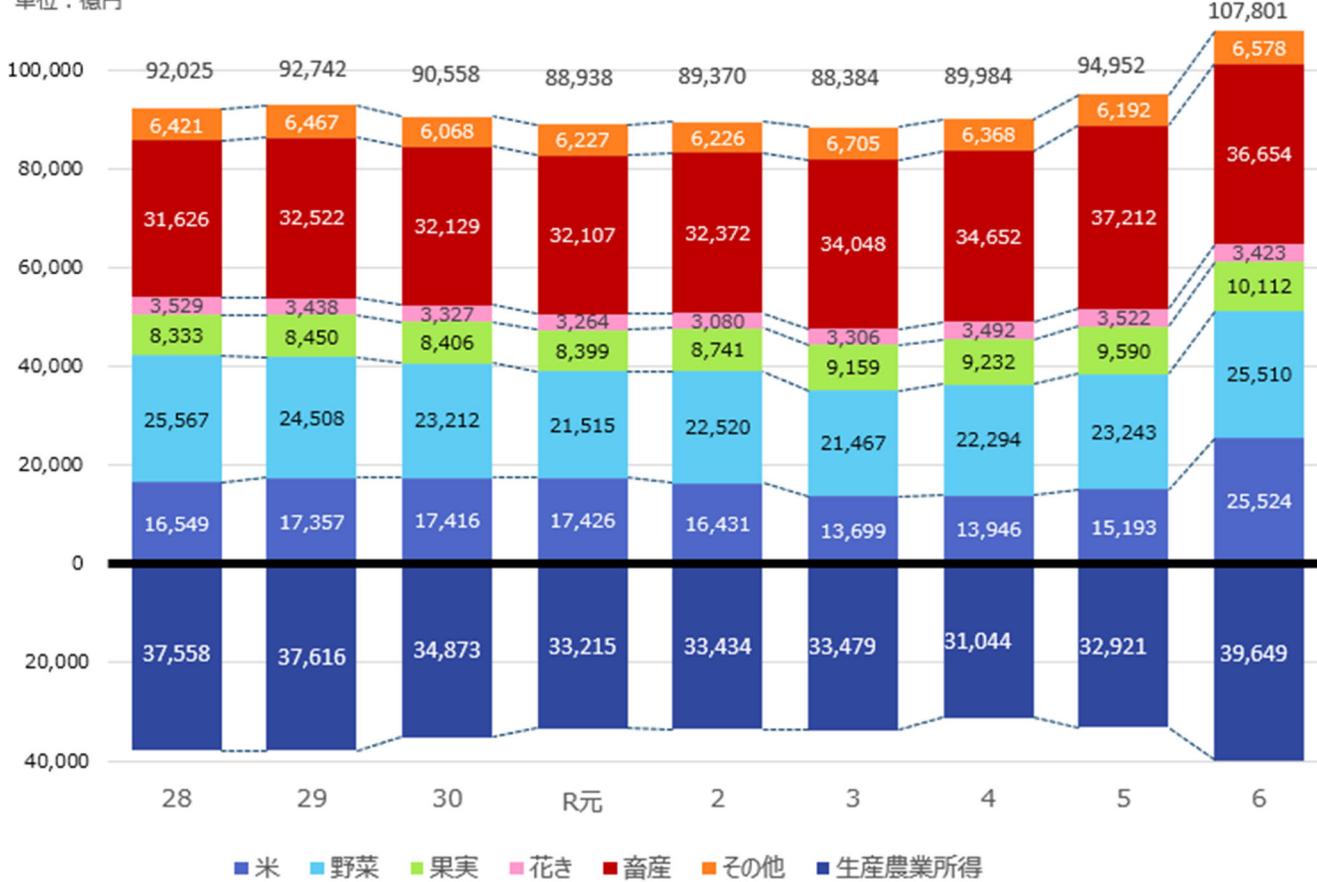
### 1. 統計結果の概要

令和6年の農業総産出額は、米や野菜の価格が上昇したこと等から、前年に比べ1兆2,849億円（13.5%）増加し、10兆7,801億円となりました。

令和6年の生産農業所得は、農産物の価格が上昇したこと等から、前年に比べ6,728億円（20.4%）増加し、3兆9,649億円となりました。

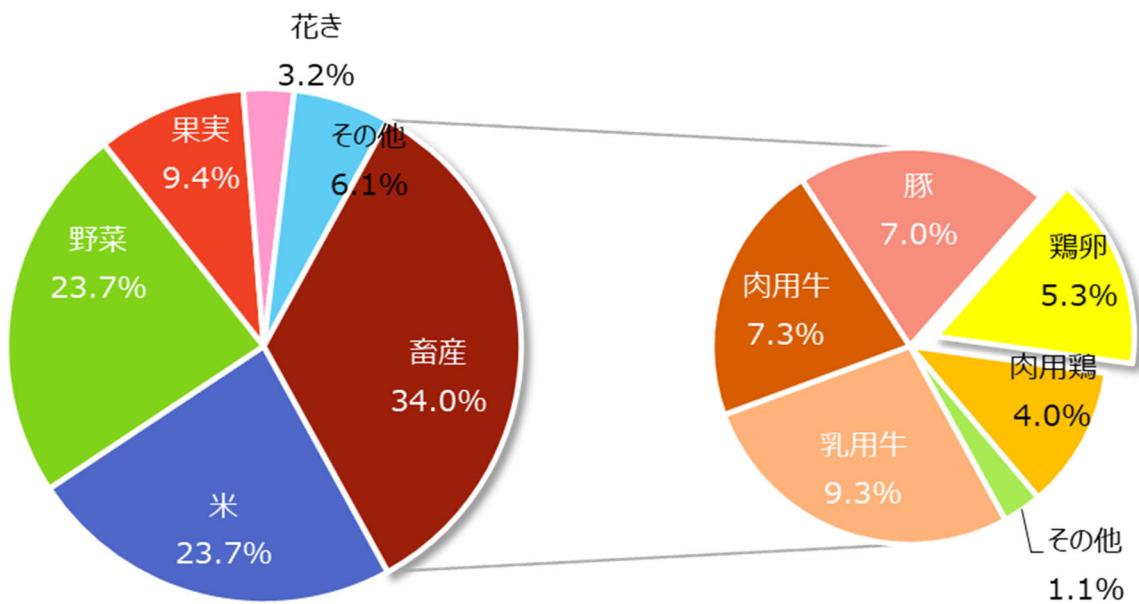
### 令和6年 農業総産出額及び生産農業所得の推移

単位：億円





## 令和6年 農業総産出額内訳



## 2. 鶏卵産出額の推移（全国）

令和6年の産出額は、前年に比べ 1,649 億円 (22.2%) 減少し、5,764 億円となりました。

これは、令和4年 10 月以降に発生した鳥インフルエンザの影響により減少した生産量が回復傾向で推移する中、価格が前年より低下したこと等が影響したものと考えられます。

## 鶏卵の産出額及び生産量

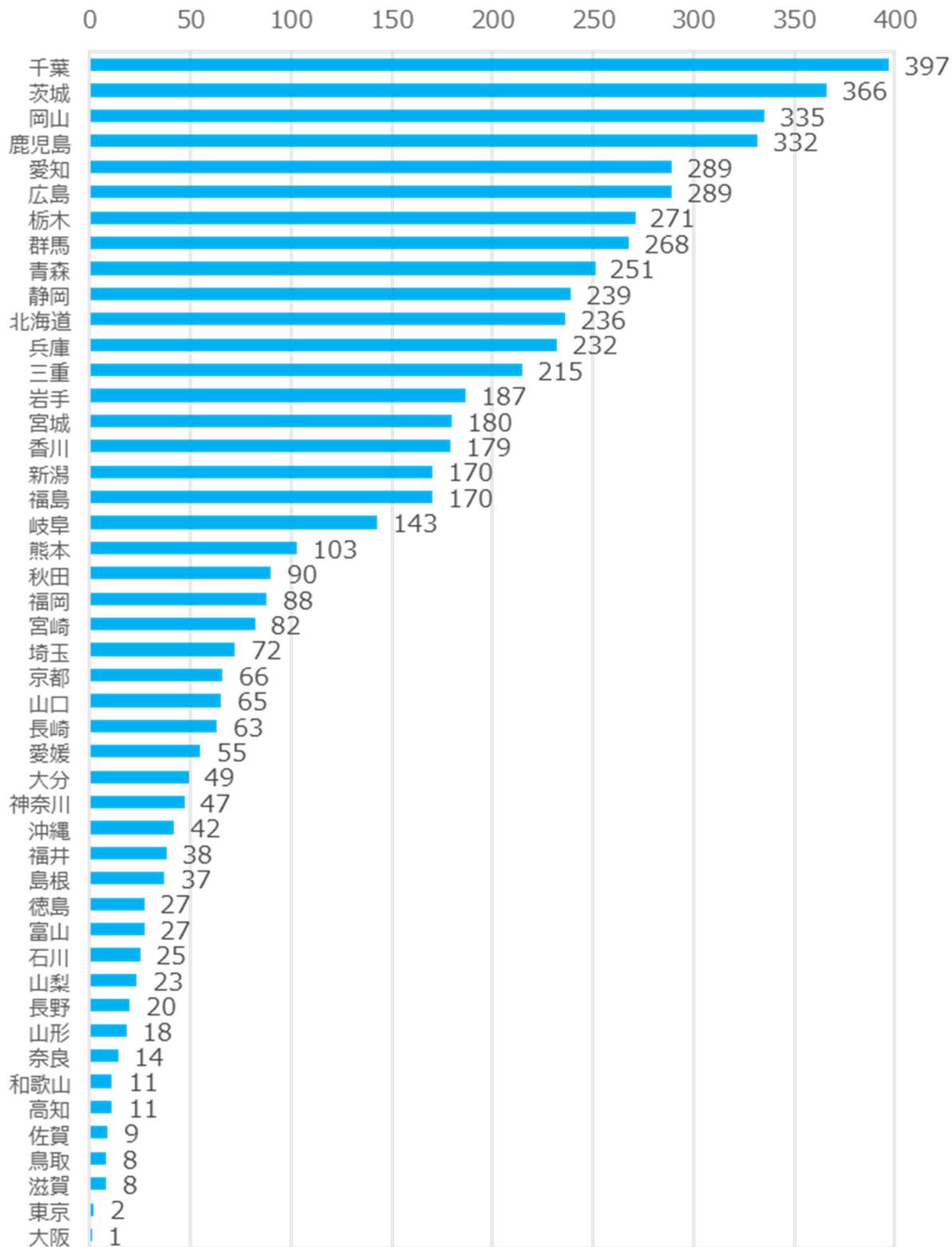




### 3. 鶏卵産出額（都道府県別）

鶏卵の都道府県別産出額をみると、千葉県が397億円(構成比6.79%)と最も高く、2位に茨城県366億円、3位に岡山県335億円、4位に鹿児島県332億円、5位に愛知県289億円の順になっており、上位5県で生産量の29.38%を占めています。

鶏卵産出額（都道府県別）





■生産農業所得統計（農林水産省）

[https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/nougyou\\_sansyuu/](https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/nougyou_sansyuu/)

■令和6年農業総産出額及び生産農業所得（全国）（農林水産省）

[https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/nougyou\\_sansyuu/pdf/shotoku\\_zen\\_koku\\_24.pdf](https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/nougyou_sansyuu/pdf/shotoku_zen_koku_24.pdf)

■令和6年農業総産出額及び生産農業所得（都道府県別）（農林水産省）

[https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/nougyou\\_sansyuu/pdf/shotoku\\_ken\\_betu\\_24.pdf](https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/nougyou_sansyuu/pdf/shotoku_ken_betu_24.pdf)

【お問い合わせ】

農林水産省 大臣官房統計部 経営・構造統計課 分析班

代表：03-3502-8111（内線 3635） ダイヤルイン：03-6744-2042



## 統 計 デ ー タ

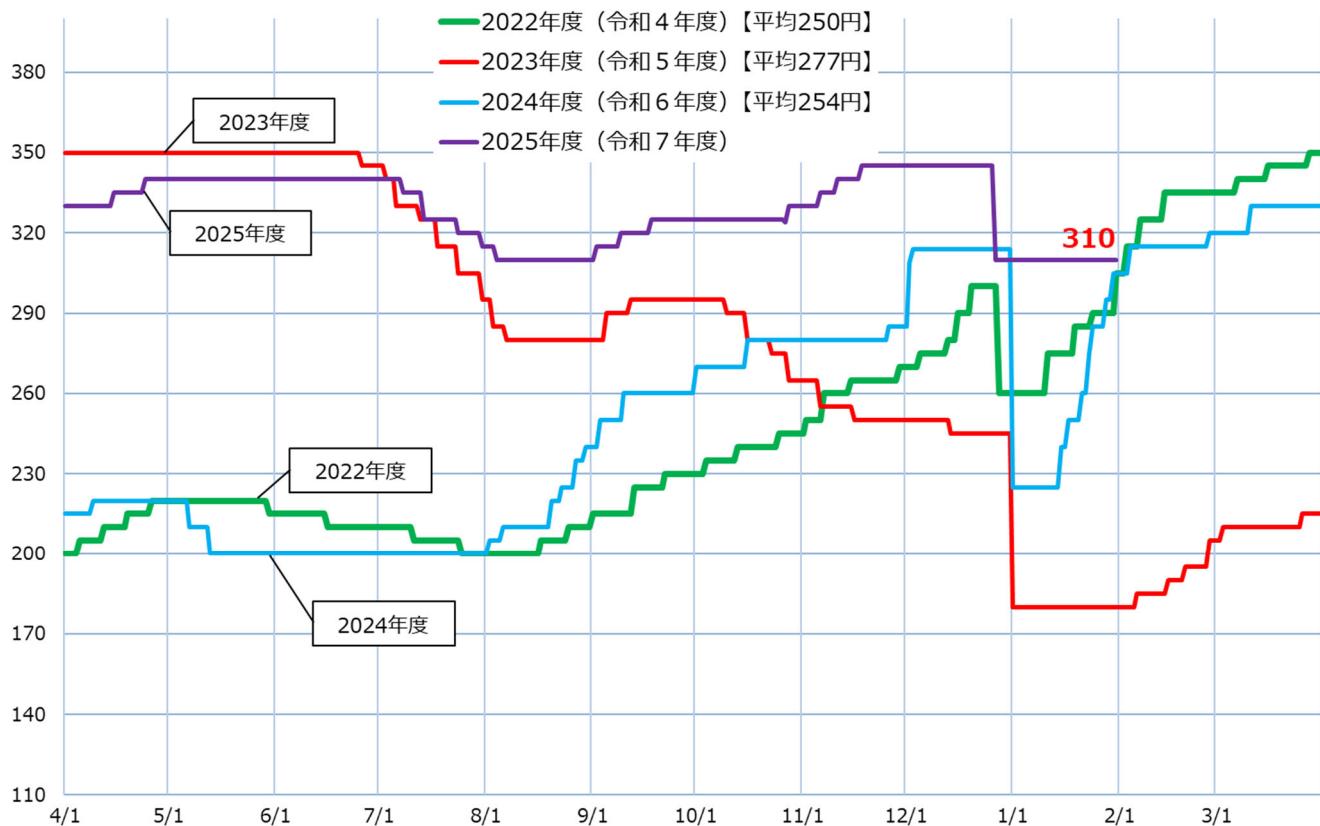
### 鶏卵相場動向 — 過去 10 年間の1月相場 東京全農Mサイズ 円/ kg

	平均値	高値	安値
平成29年	179	213	159
平成30年	159	188	144
令和元年	121	163	94
令和2年	170	200	154
令和3年	142	180	114
令和4年	151	185	134
令和5年	280	329	254
令和6年	180	204	174
令和7年	258	330	219
令和8年	310	335	304
平均値	195	233	175

令和8年1月の鶏卵相場（東京全農Mサイズ）の高値335円は、過去10年の平均値233円を102円上回り、安値304円は、過去10年の平均値175円を129円上回っています。



### 鶏卵相場推移 2022年度～2025年度 東京全農Mサイズ 円/ kg



鶏卵相場は12月末から変動はなく、1月末まで310円の横ばいが続きました。



## 鶏卵関係主要計数 —— 令和7年11月までの年間の主要計数推移

注：雛餌付羽数は全国推定値

	雛餌付羽数(出荷)	配合飼料出荷量		家計消費量		鶏卵相場	
		成 鶏 用		一人当たり		東京全農M	
		数量(千羽)	前年比	数量(千トン)	前年比★	数量(g)	前年比
6年12月	8,931	93.2%	510	100.4%	970	102.1%	247
7年 1月	8,099	107.3%	460	100.1%	897	99.9%	180
2月	8,402	110.1%	432	94.5%	860	96.6%	190
3月	8,856	106.4%	468	99.9%	932	100.4%	211
4月	8,482	102.4%	473	99.4%	905	103.3%	219
5月	8,985	111.7%	470	98.2%	920	98.2%	204
6月	7,993	99.2%	441	100.6%	880	97.2%	200
7月	9,183	107.5%	453	100.5%	899	107.4%	200
8月	7,793	100.1%	426	98.3%	871	100.8%	217
9月	8,483	115.5%	445	104.3%	841	95.0%	256
10月	8,885	104.9%	478	99.1%	892	98.9%	275
11月	7,982	107.4%	448	95.4%	910	102.6%	281
1年間合計 平均(%)	102,074	105.5%	5,505	99.2%	10,777	100.2%	223(平均) 319(平均)

- ・雛餌付羽数は、7,982千羽（前年比107.4%）となりました。
- ・配合飼料出荷量は、448千トン（前年比95.4%）となりました。
- ・鶏卵の家計消費量は、910グラム（前年比102.6%）となりました。
- ・鶏卵相場は、前年平均の59円高を示しました。
- ・配合飼料出荷量 前年比★は、生産量の前年比となります。

## 協会活動報告

### 鶏卵生産者経営安定対策事業 (<http://www.jpa.or.jp/stability/>)

#### ① 価格差補填事業参加者の

契約数量 (単位: t )

令和 4 年度	1,794,699
令和 5 年度	1,731,712
令和 6 年度	1,824,301
令和 7 年度	1,784,200

#### ② 標準取引価格

令和8年1月 308.50円/kg

#### ③ 令和7年度

鶏卵生産者経営安定対策事業の基準価格

補填基準価格 230円/kg

安定基準価格 207円/kg

日鶏協ニュース 発行者：[一般社団法人 日本養鶏協会](#)

〒104-0033 東京都中央区新川二丁目6番16号 馬事畜産会館内(5階)

Tel : 03-3297-5515 Fax : 03-3297-5519 発行日 : 2026年2月5日

編集・発行責任者 : 石井 馨 (info@jpa.or.jp)